



写真:キセキレイ (撮影:平成28年12月21日)

# 「キセキレイ」

宮崎県内の方言名は「石たたき」

えびの高原の園路を歩いているといくつかの沢を渡りま  
 す。橋から気持ちの良いせせらぎの音を聞いていると、岩の上に小さな生き物を見つけました。黄色いおなかの蛍光色が特徴の野鳥キセキレイです。

キセキレイ、ハクセキレイ、セグロセキレイがセキレイの仲間の代表的な種類ですが、より標高の高い場所を好むキセキレイは標高1200mのえびの高原で最もよく見られます。

夏場は飛んでいる虫を空中で食べる「フライングキャッチ」をする姿が見られるほか、岩と岩の間やコケの中に潜んでいる虫を探している姿が見られます。冬になると食べ物が少なくなるのか、夏より一層一生懸命に探しているように見えます。

この野鳥の魅力的なところは尾羽を上下にヒョコヒョコと動かし続ける行動です。沢沿いの岩場で見られるその姿から「石たたき」という方言名がついているほど。とても愛らしい仕草です。  
 (文/えびのエコミュージアムセンター)

キセキレイ  
*Motacilla cinerea*

スズメ目 セキレイ科

